

## 夷隅地域「粒すけ」現地検討会を開催！

～倒伏させず、多収でおいしいお米の生産に向けて～

夷隅農業事務所改良普及課 令和3年8月12日発

夷隅農業事務所では、昨年度から一般販売が開始された水稻新品種「粒すけ」の栽培方法の普及を図るため、8月2日にいすみ市内の水田で現地検討会を開催し、28名の方が参加されました。農業事務所からは、「粒すけ」の品種特性や栽培管理のポイントについての紹介を行い、担い手支援課専門普及指導室、農林総合研究センター水田利用研究室の職員からは、「粒すけ」の来年度の作付けに向けての栽培管理や肥培管理についての解説を行いました。参加者からは中干しの時期や施肥量等についての質問があり、「粒すけ」の栽培への関心の高さが伺えました。

農業事務所では、「粒すけ」を栽培する生産者が増えるよう、「粒すけ」の品種特性を生かせる技術を周知するとともに、収量調査結果を情報提供するなど、引き続き技術指導を進めていきます。



「粒すけ」の生育について解説する農林総合研究センター職員



熱心に講師の話に耳を傾ける参加者